

第1号議案

平成28年度事業報告

平成28年4月1日から

平成29年3月31日まで

平成28年度の本会事業は、緑化産業が依然として厳しい状況に置かれている中、4つの公益事業と2つの収益事業については、下記のとおり、役職員、会員あがでの取り組みにより当初の計画を達成することができた。

【公益事業】

1 福岡県緑化センター管理運営事業

- ・新たなモデル庭園の設置など施設の充実を図りながら、緑の教室やグリーンフェスティバルなどの各種講習会やイベントを実施し、緑についての体感、学習、普及を更に進める管理運営に努めた。
- ・29年度からの新たな指定管理について県へ応募し、33年度までの5年間の指定管理業者に選定された。

2 緑化木生産振興事業

- ・福岡県との共催で「ほ場品評会」、「出荷品評会」を開催し、緑化木生産技術の向上、生産の振興に大いに寄与した。
- ・緑を考える会及び県・資源活用研究センターと協力して、新たな利用方法の開発等について研究会を実施した。また、県庁ロビーでの展示や、機関誌、ホームページなどを通して普及啓発や情報の発信を行い、緑化木の生産振興を図った。

3 緑化関係講習会の開催

- ・「造園技能士検定」1級、2級の受検者を対象にした講習会を実施し、造園や緑化木について高い知識と技術を持った人材の育成に努めることができた。

4 緑のキャンペーン

- ・緑を考える会の協力を得て、大木町立大溝小学校の校庭に5、6年生児童と共に樹木と草本類を植栽し、緑の大切さについての普及啓発を図った。

【収益事業】

1 樹木資材斡旋事業

- ・会員が生産する緑化木についての販売斡旋及び会員に対する肥料等資・機材の斡旋を行った。

2 樹木管理技能者育成事業

- ・福岡市、福津市、筑後市、みやま市シルバー人材センターの会員を対象に、剪定等の樹木緑地管理作業について技能向上と安全のための講習会を実施した。
- ・また、福岡県シルバー人材センター連合会から委託を受け、県内6箇所、刈払機作業や剪定作業について技能向上と安全のための講習会を実施した。

この他、会務については、公益法人の制度に則った管理・運営・会計を実施した。